

第3学年1・2組保健体育科学習指導案

指導者 教諭 山村 茂正

1 単元名 バスケットボール

2 単元について

(1) 単元の価値

バスケットボールはゴール型の球技に分類され、攻撃チームと防御チームに分かれた2チームが、同一コート内で同時に直接相手と対峙しながら得点を争う。攻撃チームが得点するための唯一の方法がシュートを成功させることであり、バスケットボールの面白さは、仲間との連携を媒介にしたシュートにあるといえる。しかし、シュートを成功させることは容易ではない。なぜなら、常に相手との対応関係を意識しながら状況を予測し、それに適した戦術行動を意識してプレイすることを求められるからである。したがって、仲間と連携してボールをキープし、得点を得るために有効な空間へボールを運び、シュートを決めるゲーム展開ができるようになれば、攻防の面白さや、チームで達成感や一体感を味わうことができると考える。

(2) 生徒の実態

本学級の生徒は第1・2学年でバスケットボールを学習している。事前に実施したアンケートにおいて「バスケットボールが好き」と答えた生徒は63%であり、半数以上の生徒は積極的に取り組めると考えられる。「バスケットボールが苦手」と答えた生徒の理由に、「ボール操作が難しい」「上手く連携がとれない」が挙げられていた。

(3) 指導の工夫

「ボール操作」や「ボールを持たない時の動き」などの基本技能をしっかりと身につけさせ、その技能を活用しながら、いかに試合をすすめていくかということに取り組ませたい。第1・2学年次ではパス・ドリブル・シュートの習得を中心としたため、仲間と連携して空間に走り込み、マークをかわしてゴール前での攻防を展開できるようにさせたい。バスケットボールが苦手と感じる生徒でも積極的に参加できるようにするために、第1・2学年次に引き続き、基本技能の習得に取り組み、安定したボール操作ができるようにする。

3 学習指導目標

- ・ 安定したボール操作と、空間に走り込む動きや空間を作り出す動きによって、仲間と連携してゴール前への侵入などから攻防を展開できる。
- ・ お互いに協力しながら、自己やチームの課題に応じた運動の取り組み方を工夫できる。

4 学習指導計画（学習活動とその時数を書く。表でもよい。）

- | | |
|----------------------------|---------------|
| (1) 基本技能の確認（シュート・パス・ドリブル等） | ・・・2時間 |
| (2) 対人技能の基本 | ・・・2時間 |
| (3) 空間を意識した攻防（ミニゲーム） | ・・・3時間（本時1／3） |
| (4) リーグ戦 | ・・・3時間 |

5 本時の学習指導

(1) 目標

- ・ 仲間と協力して、有利に攻撃するための空間を作り出す工夫ができる。
- ・ 作り出された空間に気付くことができる。

(2) 学習指導過程

学習活動	指導上の留意点○（生徒の反応●）
1 集合・整列・挨拶をする。 2 準備運動を行う。 3 シュート練習を行う。 (1) セットシュート（左・正面・右）。 (2) ランニングシュート。（左・右） 4 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> めあて 2対2の攻防の中で上手に攻めよう。 </div>	○ 生徒の健康状態を把握する。 ○ 怪我防止のためしっかり取り組ませる。 ● シュートがなかなか入らない。 ○ フォームやバックボードの使い方などを巡回指導する。
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 5 グループで作戦を考える。 ・ 作戦ボードを使って考えて、学習カードに記入する。 ・ ノートを見ながら、以前学習した内容も参考にする。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 発「上手に責めるための動きの工夫を考えよう。」 ● 全くアイデアが思いつかない。 助「次のポイントを参考に考えてみよう。」 ① スペースをすること ② 味方の使い方 ③ 動くスピードの強弱・方向 </div>
6 2対2のミニゲームを行う。 ・ 他のメンバーはミニゲームを観察して、気付いたことをメモしておく。 7 ミニゲームをもとに作戦を練り直す。 8 練り直した作戦をもとに2対2のミニゲームを行う。	○ グループで考えた作戦をもとに行わせる。 ● 作戦が上手いかない。 発「作戦を練り直してみよう。」 ○ 自分達の立てた作戦の問題点を把握させる。相手がどのように動いたか・味方の動きの改善点から考えさせる。 発「気付いたことがあればどんどん作戦を修正していこう。」
9 上手くいった作戦を発表する。 10 集合してまとめをする。	○ 数組のグループに発表させ、作戦を考えたときに参考にさせたポイントの観点から賞賛する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> まとめ 動きを工夫することで相手を動かし、スペースが生まれる。 </div> 11 本字の振り返りをする。 12 整列・あいさつをする。	○ 学習カードを利用して振り返りをさせる。

(3) 評価

- ・ 意図的に空間を作り出すために、相手とのかけひきを具体的に考えられた。
- ・ 空間に気付き、そこにパスを出したり走り込むことができた。